

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	医療法人恵光会 原病院 施設整備計画	階数	地上4F
建設地	福岡県福岡市南区若久団地1番43	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、市街化区域内、法22条の地域	平均居住人員	230 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年4月	評価の実施日	2020年12月23日
敷地面積	9,694 m ²	作成者	寺川幸子
建築面積	2,240 m ²	確認日	2020年12月23日
延床面積	7,117 m ²	確認者	定森純一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 2.6

Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.7

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.3

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.4

LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.5

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<ul style="list-style-type: none"> 地域活動上のアメニティ向上へ貢献している 資源マテリアル性に配慮し、環境負荷削減に取り組んでいる 		
Q1 室内環境 ・高い開口部遮音性能 ・内装材全てにF☆☆☆☆を採用し、空気質環境に配慮	Q2 サービス性能 ・病室の広さや天井高さを十分にとり機能性や快適性に配慮 ・給排水配管に長寿命材を採用 ・省水型便器採用、配管系統の分離、井水の利用あり。	Q3 室外環境(敷地内) ・緑地・中高木の作成計画 ・敷地の一部を歩道や広場として開放し、エントランスホールを交流スペースとするなど地域活動のアメニティ向上に貢献
LR1 エネルギー ・適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努めた	LR2 資源・マテリアル ・水栓器具の過半に節水仕様を採用 ・躯体以外の材にリサイクル品を多用 ・ノンフロン断熱材の採用	LR3 敷地外環境 ・適切な駐車駐輪施設を設置や複数出入口の計画により周辺道路への渋滞緩和へ配慮

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される